

## 中小企業振興に係るこれまでの経過について

### 栗東市中小企業振興基本条例 (平成 24 年 4 月施行)

地域の雇用や経済を支える中小企業の振興、産業の振興を行政運営の柱とし、地域経済の活性化に取り組む市の姿勢を広く示すもので、中小企業振興についての「基本理念」「基本方針」と、「市の役割」「中小企業者等の努力」「大企業者の努力」「市民の理解及び協力」などを定めています。

理念・方針

### 栗東市商工振興ビジョン (平成 25 年 4 月策定)

「栗東市中小企業振興基本条例」の具体化に向け、厳しい経営環境のもとで日々事業を営んでいる市内中小企業（小規模企業者を含む）へのビジネスチャンスの拡大を図る施策とともに、中小企業の振興を通じた本市の発展を図る施策を示したものです。

施策

### 商工振興ビジョンロードマップ (平成 28 年 3 月策定)

「商工振興ビジョン」に示した施策を具現化するための第一歩として、ビジョン制定から概ね 10 年間の取り組むべき施策の全体像を示したものです。

### 商工振興ビジョン前半期ロードマップ (平成 27 年度～令和元年度終了)

- ・「ロードマップ（全体）」の内、前半期 5 年間について、具体的な業務内容を主要な 5 つの柱に示したものです。
- 1. 中小企業の経営基盤強化      2. 消費者ニーズの創出
- 3. ブランドの創出                      4. 栗東駅前・手原駅前の賑わい創出
- 5. 観光事業推進

### 前半期ロードマップ事業実施計画

- ・商工振興ビジョンロードマップに位置付ける施策について、前半期 5 年間に具体的に着手する施策を事業実施計画として整理したものです。

実施計画

### 商工振興ビジョン後半期ロードマップ (令和 2 年度～令和 6 年度)

- ・社会経済情勢の変化や国・県・市等の政策動向、前半期ロードマップの評価を踏まえて主要な 4 つの柱と具体的施策を再整理して策定しました。
- ・令和 3 年 3 月に新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、主要な柱に 5 つ目を追加し、具体的施策の一部の事業の計画期間を変更する改訂を行いました。
- 1. 中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化      2. 消費者ニーズの創出
- 3. まちの賑わい創出                                      4. 人材確保と生産性向上
- 5. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う中小企業等の経営安定化と地域経済の活性化